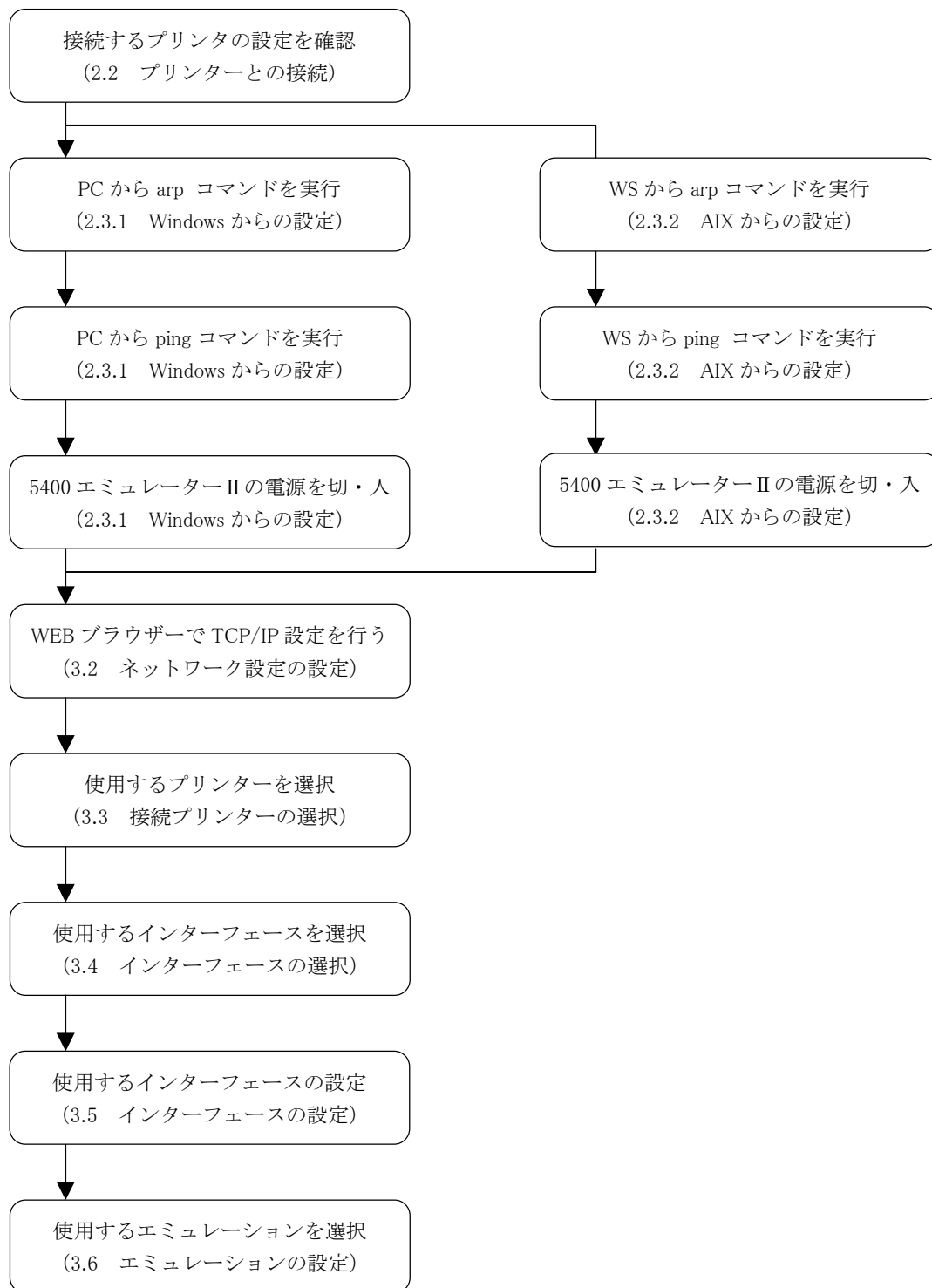


第2章 ハードウェアの接続

2.1 接続までの手順

ここでは、5400 エミュレーター II を接続してから、実際にプリンターに接続して使用できるまでの手順を記述します。



2.2 プリンターとの接続

1. プリンターの電源を切ります。
2. 5400 エミュレーターⅡのシリアル番号を記録します。ネットワークの設定時に、この番号が必要になります。
3. 5400 エミュレーターⅡをプリンターのパラレルポートに接続します。
4. イーサネット・ケーブルをRJ45 コネクタに接続します。
5. 御使用になる 5577 プリンターの S/N が下記の番号以降の場合には付属の電源ケーブルを接続してください。S/N が下記の番号以前の場合には、付属の AC アダプタを接続してください。

5579-L02:1M-51065 5577-W02:1M-J7895 5577-V02:1M-P8549

6. プリンターの電源を入れます。
7. プリンターの初期設定を確認して下記のモードに変更してください。

①5577、5579 プリンターと接続する場合

エミュレーション：ジドウセンタク

インターフェイス：コンバージド

System i (iSeries, AS/400) と接続する場合には、下記の項目も変更してください。

サイダイインジハバ：13.6 インチ

②5557 プリンターと接続する場合

エミュレーション：ジドウ

セントロ：5400 モード

System i (iSeries, AS/400) と接続する場合には、下記の項目も変更してください。

サイダイインジハバ：13.6 インチ

この接続は以下のバージョンからサポートしました。それぞれのバージョンを確認のうえご利用ください。

5400 エミュレーターⅡ 製品バージョン 2.00.00 以上

プリンター 製品バージョン 1.23 以上

サポートモデル H02、G02、HJ2、GJ2

③InfoPrint 1000J シリーズ 及び 5589-L36 プリンターと接続する場合

エミュレーション：PAGES

この接続は以下のバージョンからサポートしました。バージョンを確認のうえご利用ください。

5400 エミュレーターⅡ 製品バージョン 3.00.00 以上

各設定の変更方法、バージョンの確認方法は、プリンターの設置・操作ガイドを参照してください。

2.3 ネットワークの設定

2.3.1 Windows からの設定

1. 5400 エミュレーターⅡと Windows コンピュータが同一のネットワーク・セグメントに接続されていることを確認してください。
2. プリンター・5400 エミュレーターⅡの電源を入れます。
3. スタートメニューから、「プログラム」－「コマンドプロンプト」を選択します。
4. 他の Windows コンピュータ等、別の IP アドレスの機器に「ping」コマンドを実行します。

C:¥>ping xxx.xxx.xxx.xxx

- 「arp」コマンドで IP アドレスをセットします。コマンドには、セットする「IP アドレス」、5400 エミュレーター II の「シリアル番号」がパラメータとして必要です。シリアル番号が「000255D50030」の場合以下の様にコマンドを発行します。

```
C:¥>arp -s yyy.yyy.yyy.yyy 00-02-55-D5-00-30
```

(a) (b)

(a) 5400 エミュレーター II にセットする IP アドレス。

(b) 5400 エミュレーター II のシリアル番号（製品裏面に記載）

- IP アドレスの確認をします。「ping」コマンドを実行して IP アドレスを確認します。
C:¥>ping yyy.yyy.yyy.yyy
- プリンター・5400 エミュレーター II の電源を切り、しばらくしてから、電源を入れます。
- 「arp」コマンドで ARP テーブルを削除します。この操作を行わないと、PC に保持されている IP アドレスと MAC アドレスの対応が恒久的に保存されてしまいます。
C:¥>arp -d yyy.yyy.yyy.yyy
- 通信が出来ない場合には、再度、設定を行ってください。また、他の端末から 5400 エミュレーター II への「ping」コマンド実行も確認してください。

2.3.2 AIX からの設定

- 5400 エミュレーター II と AIX システムが同一のネットワーク・セグメントに接続されていることを確認してください。
- プリンター・5400 エミュレーター II の電源を入れます。
- AIX に root 権限でログインします。
- IP アドレスとホスト名をホストテーブルに追加します。IP アドレスが「yyy.yyy.yyy.yyy」、ホスト名が「prtsrv」の場合、以下の様に記述します。

```
# Internet Address      Hostname
yyy.yyy.yyy.yyy        prtsrv
```

- 「arp」コマンドで IP アドレスをセットします。コマンドには、3. でセットした「ホスト名」、5400 エミュレーター II のシリアル番号がパラメータとして必要です。シリアル番号が「000255D50030」の場合以下の様にコマンドを発行し、続いて、「ping」コマンドを発行します。

```
arp -s ether prtsrv 00:02:55:D5:00:30 temp
```

```
ping prtsrv
```

- プリンター・5400 エミュレーター II の電源を切り、しばらくしてから、電源を入れます。
- IP アドレスの確認をします。「ping」コマンドを実行して IP アドレスを確認します。
ping prtsrv
- 「ping」コマンドの応答がありましたら IP アドレスの設定完了です。応答のない場合には、再度、設定を行ってください。

2.3.3 IP アドレス設定の問題対策

2.3.3.1 設定した IP アドレスが書き変わる

ネットワーク機器の中には定期的に「ping」パケットを送信するものがあります。

この環境内では意図しない「ping」パケットを受信して、別の IP アドレスに書き換わることがあります。

その場合は IP アドレスの設定後、web ブラウザから「ping」パケットによる IP アドレスの書き換え設定を「無効」にしてください。

書き換え方法は、3.2.1「TCP/IP」メニューを参照してください。

2.3.3.2 IP アドレスの設定ができない

設定を行う PC にネットワークセキュリティプログラムが導入されているとき、設定によっては「ping」パケットの送信ができず、5400 エミュレーター II の IP アドレス設定ができないことがあります。

このような場合、IP アドレスが判明している機器へ「ping」パケットを送信して、応答の有無を確認してください。応答がない場合は、ネットワークセキュリティプログラムの設定を変更するか、送信可能な別の PC からアドレス設定を行ってください。